

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 28 日

評価対象事業		評価者	障害者福祉課長 安田 明	
健福－32 障害者施設管理運営事業	☐ 自治事務	主管課	障害者福祉課	
	☒ 法定受託事務	関連課	発達支援室	
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	知的障害者、障害児等
意図	・知的障害者の日常生活上の支援及び生活能力向上のために必要な支援、並びに就労に必要な支援及び訓練に関する業務を支援するため、 ・障害児等に余暇活動の場を確保することにより、その家族の介護に係る身体的及び精神的な負担を軽減し、障害児等及びその家族の福祉の増進を図るため。
効果	・知的障害者の社会性の向上を図る。 ・障害児放課後・余暇支援施設の複数整備により、障害児等が安心して活動できる場が拡大するとともに、利用希望者の増加に対応する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

・鎌倉はまなみの効率かつ効果的の運営を図るため、施設の維持管理及び運営を指定管理者に委託した。また、翌年度以降の新たな指定管理者を選定した。
・障害児放課後・余暇支援施設の維持管理を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人口等のデータ	人 口 世 帯 数 事業の対象者数	177,464人 80,368世帯	人 口 世 帯 数 事業の対象者数	176,869人 80,928世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
運営資源状況	決算値(千円) 国県支出金 地方債 その他 一般財源 人員配置数 人件費(千円)	30,907 31,561 30,907 31,561 0.4 3,295	当初予算(千円) 国県支出金 地方債 その他 一般財源 人員配置数 人件費(千円)	33,005 524 32,481 0.5 4,086	
事業経費運営	総事業費(千円) 市民1人当りの経費(円) 対象者1人当りの経費(円)	34,202 193	総事業費(千円) 市民1人当りの経費(円) 対象者1人当りの経費(円)	37,091 210	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか 関連・類似事業との統合はできないか	2. ない 3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか 事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい 今後も市が実施すべき事業か	3. 変わらずにある 9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない 9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか 事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない 4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○. 負担導入済 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	☒ A: 予算規模を拡大する ☐ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 施設の経年による老朽化で、要修繕箇所が発生しており維持修繕の対応が必要。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	事業は円滑に実施できた。施設設備の維持管理を適切に行っていく。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	・障害者総合支援法による法内事業での円滑な業務運営が実施されるように、指定管理者による適切な障害者自立施設事業の運営が図られるよう支援を行っていく。 ・これまでの事業実施は継続しつつ、次期指定管理者選定(平成28年度～)に向け調整を図る必要がある。 施設や設備の経年劣化により、修繕費用がかさんでくる。	
課題解決のために行った平成27年度の取組	・法内事業での円滑な事業運営がなされるよう、運営面での相談、財政支援を行った。 ・指定管理者の選定を行った。	☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	施設や設備の経年劣化により、修繕費用がかさんでくる。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	運営方法の検討					単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
指定管理者制度も含めた施設運営方法の検討を要するため	目標値	実施	選定	実施	運営検討	運営検討	運営検討			
	実績値	実施	選定							
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---